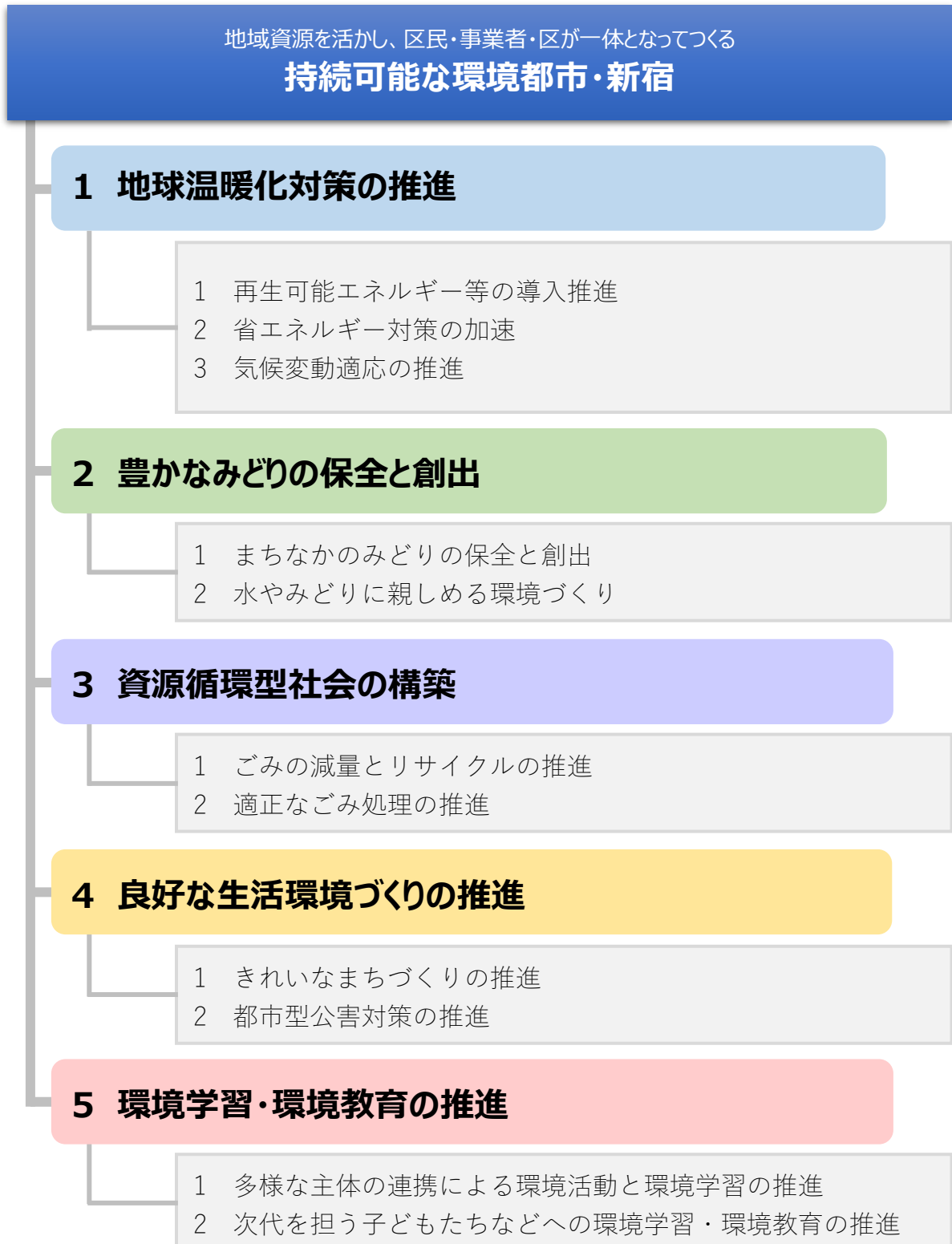


## 「新宿区第三次環境基本計画（改定）」の進捗の点検・評価（令和5年度）

指標の達成状況から「新宿区第三次環境基本計画（改定）」の進捗を点検・評価しました。

### 新宿区第三次環境基本計画（改定）の体系



## 基本目標 1 地球温暖化対策の推進

個別目標 1-1 再生可能エネルギー等の導入推進

個別目標 1-2 省エネルギー対策の加速

個別目標 1-3 気候変動適応の推進

指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標値	評価・今後の対応
①	再生可能エネルギー電力等を導入している区民の割合 (アンケート調査結果による)	— (値なし)	— (値なし)	4.8%	3.5%	20%を目指す (令和9年度)	アンケートに再生可能エネルギー電力からの変更理由を調べる項目がなく、理由が把握できません。今年度の調査には変更理由を記載する項目を加えることを図る。来年度の予算には、区民向けの再生可能エネルギー電力等の導入促進策を盛り込みます。
②	再生可能エネルギー電力等を導入している事業所の割合 (アンケート調査結果による)	— (値なし)	— (値なし)	8.7%	6.3%	25%を目指す (令和9年度)	上記同様、理由が把握できないことから、今年度の調査には変更理由を記載する項目を加えます。今年度は「新宿再エネオークション」や「首都圏再エネ共同購入プロジェクト」の周知強化に加え、再生可能エネルギー導入事業所に対して「省エネルギー・創エネルギー機器等補助制度」における補助上限額の引き上げを行うなど、事業所の再生可能エネルギー電力導入を促進します。
③	街路灯の改修	小型蛍光灯LED化 856基/年 【累計】1,817基	小型蛍光灯LED化 944基/年 【累計】2,761基	小型蛍光灯LED化 754基/年 【累計】3,515基	小型蛍光灯LED化 311基/年 【累計】3,826基	小型蛍光灯LED化 【累計】3,572基 (令和5年度)	令和5年度で小型蛍光灯のLED化を完了し、目標を達成しました。今後も電力消費量やCO <sub>2</sub> 排出量の低減を図るため、小型セラミックメタルハイドランプ灯のLED化を計画的に実施していきます。
		大型街路灯省エネ化 56基/年 【累計】363基	大型街路灯LED化 80基/年 【累計】443基	大型街路灯LED化 118基/年 【累計】561基	大型街路灯LED化 227基/年 【累計】788基	大型街路灯LED化 【累計】528基 (令和5年度)	令和5年度は大型街路灯227基のLED化を実施し、目標を達成しました。今後も電力消費量やCO <sub>2</sub> 排出量の低減を図るため、街路灯のLED化を計画的に実施していきます。
④	遮熱性舗装の整備面積	1,911㎡/年 【累計】31,711㎡	1,849㎡/年 【累計】33,560㎡	1,836㎡/年 【累計】35,396㎡	1,703㎡/年 【累計】37,099㎡	【累計】36,348㎡ (令和5年度)	令和5年度は1,703㎡整備し、目標を達成しました。今後もヒートアイランド現象の抑制を図るため、引き続き遮熱性舗装を整備していきます。
⑤	区民によるみどりのカーテン新規設置枚数	299枚/年	402枚/年	402枚/年	243枚/年	400枚/年 (令和5年度)	新規参加者を指標としており、その約6割にとどまりました。今年度は、区民が参加しやすいよう事業説明会の実施会場を増やすなど、実施手法を改善しましたがさらに減少(190枚)しました。リピーターの参加も重要であることから、その参加数の把握を検討します。
⑥	「新宿の森」でのカーボン・オフセット事業によるCO <sub>2</sub> 吸収量	277.5t-CO <sub>2</sub> /年	243.1t-CO <sub>2</sub> /年	239.3t-CO <sub>2</sub> /年	227.9t-CO <sub>2</sub> /年	385t-CO <sub>2</sub> /年 (令和5年度)	整備地の状況により年度ごとの変化があることから、約6割の達成度となりましたが、CO <sub>2</sub> 吸収量の拡大に向け、引き続き「新宿の森」での新たな施業地の確保に向けて調整していきます。

## 基本目標2 豊かなみどりの保全と創出

個別目標2-1 まちなかのみどりの保全と創出

個別目標2-2 水やみどりに親しめる環境づくり

指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標値	評価・今後の対応
①	公園面積の目標	117.41ha	117.41ha	119.86ha	120.15ha	119.28ha (平成29年度の117.28haから新たに2haの公園面積を確保) (令和9年度)	令和4年度に都立明治公園が再開園したことなどにより、公園面積が大きく増加しました。これからも、新たな公園面積の確保に努めていきます。
②	緑被率	17.98% (令和2年度)	17.98% (令和2年度)	17.98% (令和2年度)	17.98% (令和2年度)	18.48% (平成27年度の17.48%から1%アップ) (令和9年度)	令和2(2020)年度に実施した「新宿区みどりの実態調査(第9次)」結果では、平成27(2015)年度に比べて0.5%アップしました。なお、みどりの実態調査は5年に1回実施することとしています。
③	緑視率 (人の目に見えるみどりの割合)	18.2% (平成28年度)	18.2% (平成28年度)	18.2% (平成28年度)	18.2% (平成28年度)	20% (令和9年度)	令和9(2027)年度の目標達成に向けて、公共施設や民有地での緑化の指導や生物多様性に配慮したみどりづくり等を推進し、積極的なみどりの創出・拡充に取り組んでいます。
④	神田川親水テラスの年間利用者数(一般開放時)	中止	中止	2,238人/年	2,399人/年	【累計】9,000人 (令和5~9年度の計)	令和4年度に続き、令和5年度も当初目標を超える多くの方の利用がありました。今後も、夏に神田川の親水テラスを一般開放して、多くの区民の方に川に入る体験を提供していきます。

## 基本目標3 資源循環型社会の構築

個別目標3-1 ごみの減量とリサイクルの推進

個別目標3-2 適正なごみ処理の推進

指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標値	評価・今後の対応
①	区民一人1日あたりの区収集ごみ量	562g/人日	552g/人日	535g/人日	511g/人日	444g/人日 (令和9年度)	令和5年度は、目標を上回る(67g減)結果となりました。引続き3Rを推進し、数値の着実な減少を図ります。
②	ごみ総排出量 (区収集ごみ量+持込ごみ量)	124,100 t/年	125,846t/年	132,656t/年	未確定	114,207t/年 (令和9年度)	
③	家庭系食品ロス量	4,500 t/年	4,390t/年	4,300 t/年	4,160 t/年	3,860t/年 (令和9年度)	令和5年度は前年度比140 tの減少となりました。目標値達成に向け、引続き、食品ロス削減及びフードドライブ等の推進により、数値の着実な減少を図ります。

## 基本目標4 良好な生活環境づくりの推進

個別目標4-1 きれいなまちづくりの推進

個別目標4-2 都市型公害対策の推進

指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標値	評価・今後の対応
①	駅周辺・生活道路での路上喫煙率	0.1% (駅周辺) 0.5% (生活道路)	0.07% (駅周辺) 0.37% (生活道路)	0.07% (駅周辺) 0.28% (生活道路)	0.05% (駅周辺) 0.25% (生活道路)	0.1%未満 (駅周辺) 0.5%未満 (生活道路) (令和9年度)	いずれも目標を達成しました。今後も啓発活動や効果的なパトロール等の対策を継続していきます。
②	自転車シェアリングの利用実績 (広域連携区における1台あたりの稼働率)	3.6回転/日	3.6 回転/日	3.9回転/日	3.8回転/日	4 回転/日 (令和9年度)	令和5年度は3.8回転/日となり、前年度より減少しましたが、今後も目標の達成に向け、利用促進を図ります。
③	環境基準の達成度	大気中のオキシダント濃度、河川水質の一部及び自動車騒音の一部を除き、環境基準達成	大気中のオキシダント濃度、河川水質の一部及び自動車騒音の一部を除き、環境基準達成	大気中のオキシダント濃度、河川水質の一部及び自動車騒音の一部を除き、環境基準達成	大気中のオキシダント濃度、河川水質の一部及び自動車騒音の一部を除き、環境基準達成	100%達成 (令和9年度)	「環境基準100%達成」については、令和5年度も河川水質の一部など、環境基準を達成できていない項目がありました。今後も、継続して監視測定を続けていきます。
④	苦情処理の対応満足度	85%	87%	87%	87%	満足度向上 (令和9年度)	令和5年度は87%となり、前年度と同水準でした。今後も、区民からの要望に対し迅速かつ的確な対応に努め、満足度向上を図ります。

## 基本目標5 環境学習・環境教育の推進

個別目標5-1 多様な主体の連携による環境活動と環境学習の推進

個別目標5-2 次代を担う子どもたちなどへの環境学習・環境教育の推進

指標		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標値	評価・今後の対応
①	環境に配慮した取組を行っている区民の割合 (区政モニターアンケートの結果による)	95.9%	95.2%	93.2%	95.1%	取組率向上 (令和9年度)	取組率が前年度より向上し、区民の環境配慮行動への意識は高い水準にあると考えており、現在の取組を継続していきます。
②	子ども向け環境学習講座の受講が環境配慮行動の実践に繋がった家庭の割合 (アンケート結果による)	新規指標のため現状値なし	新規指標のため現状値なし	新規指標のため現状値なし	新規指標のため現状値なし	80%以上 (令和9年度)	(令和6年度実績から評価予定)
③	大人向け環境学習講座の延べ受講者数	206人/年	224 人/年	194人/年	324人/年	600 人/年 (令和9年度)	実績は前年度を上回っていますが、目標値達成には至っていません。今年度からオンライン講座等の更なる充実などにより、受講者数の増に向けて対応していきます。
④	子ども向け環境学習・環境教育の講座の延べ受講者数	2,306人/年	2,546 人/年	2,502人/年	4,316人/年	3,000 人/年 (令和9年度)	実績が目標を上回っています。環境学習出前講座の実施回数を前年に比べ、増やしたこと (R5:87回、R4:55回) が奏功したと考えています。今後についても、多様な学習プログラムを実施していきます。